国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和 8 年 11 月 25 日
政策統括官付地理空間情報課

「不動産情報ライブラリ」コンテンツ追加・機能改修・データ更新を実施！

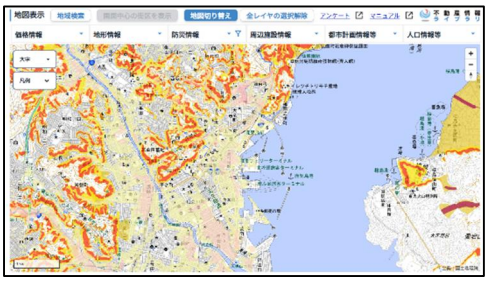
～雨水出水（内水）浸水想定区域データの追加等を実施しました～

- 「雨水出水（内水）浸水想定区域」のデータを新たに不動産情報ライブラリに掲載し、地図上で誰もが簡単に表示できるようにするとともに、API での提供も開始しました。
- 地図画面の「地域検索」にフリーワード検索機能追加や、「ご利用ガイド」ページの追加等、利用者アンケートでいただいたご意見を踏まえた操作性改善を行いました。
- そのほか、洪水浸水想定区域（想定最大規模）、土砂災害警戒区域のデータ（API）を更新しました。

1．「雨水出水（内水）浸水想定区域」データの新規追加

下水道に雨水を排除できないこと又は下水道から河川等に雨水を排除できないことにより浸水が想定される区域と水深を示す「雨水出水（内水）浸水想定区域」について、より幅広くご利用いただけるよう、不動産情報ライブラリにおいて掲載を開始しました。

- Web の地図上で誰もが簡単に表示し、地価公示、都市計画、防災情報（ハザードマップ）など多様なデータと重ね合わせて利用することが可能となりました。
- API での提供により、官民のシステム・サービスへの組込みやデータ連携が容易になります。



雨水出水（内水）浸水想定区域と
土砂災害警戒区域を重ね合わせた表示例

2．フリーワード検索機能追加・ 操作性改善（別紙参照）

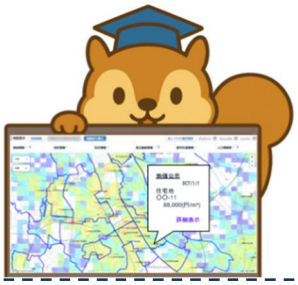
- 地図画面の「地域検索」に住所フリーワード検索機能を追加し、住所を直接入力して目的の地点を検索できるようになりました。
- トップページに「ご利用ガイド」画面を追加しました。また、凡例やマニュアル・ヘルプの目次表示を見直しました。

3．データ更新

- 洪水浸水想定区域（想定最大規模）・土砂災害警戒区域について、API で提供するデータを更新しました。

不動産情報ライブラリとは？

「不動産情報ライブラリ」は、不動産に関する多様なオープンデータを利用者のニーズに応じて地図上で重ね合わせて表示するほか、API 配信により民間事業者等とのシステム連携を可能とした国土交通省が運営するサービスです（2024 年４月開始）。本サービスは、円滑な不動産取引の促進や新たなサービス創出に活用されています。 （https://www.reinfolib.mlit.go.jp）



〔問合せ先〕
政策統括官付地理空間情報課 石川、井上
代表：03-5253-8111(内線 29-823、29-863)
直通：03-5253-8353

不動産情報ライブラリ